

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年10月26日(2006.10.26)

【公表番号】特表2006-503106(P2006-503106A)

【公表日】平成18年1月26日(2006.1.26)

【年通号数】公開・登録公報2006-004

【出願番号】特願2004-568902(P2004-568902)

【国際特許分類】

C 0 7 D 401/12 (2006.01)

A 6 1 K 31/4355 (2006.01)

A 6 1 K 31/437 (2006.01)

A 6 1 K 31/4375 (2006.01)

A 6 1 K 31/496 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 1/14 (2006.01)

A 6 1 P 3/04 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/08 (2006.01)

A 6 1 P 25/14 (2006.01)

A 6 1 P 25/16 (2006.01)

A 6 1 P 25/18 (2006.01)

A 6 1 P 25/20 (2006.01)

A 6 1 P 25/22 (2006.01)

A 6 1 P 25/24 (2006.01)

A 6 1 P 25/28 (2006.01)

A 6 1 P 25/30 (2006.01)

A 6 1 P 25/32 (2006.01)

A 6 1 P 25/34 (2006.01)

A 6 1 P 25/36 (2006.01)

A 6 1 P 27/02 (2006.01)

A 6 1 P 27/06 (2006.01)

A 6 1 P 31/18 (2006.01)

C 0 7 D 409/12 (2006.01)

C 0 7 D 413/12 (2006.01)

C 0 7 D 417/12 (2006.01)

C 0 7 D 471/06 (2006.01)

C 0 7 D 491/048 (2006.01)

【F I】

C 0 7 D 401/12 Z C C

A 6 1 K 31/4355

A 6 1 K 31/437

A 6 1 K 31/4375

A 6 1 K 31/496

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 1/14

A 6 1 P 3/04

A 6 1 P 25/00

A 6 1 P 25/08

A 6 1 P 25/14

A 6 1 P 25/16
A 6 1 P 25/18
A 6 1 P 25/20
A 6 1 P 25/22
A 6 1 P 25/24
A 6 1 P 25/28
A 6 1 P 25/30
A 6 1 P 25/32
A 6 1 P 25/34
A 6 1 P 25/36
A 6 1 P 27/02
A 6 1 P 27/06
A 6 1 P 31/18
C 0 7 D 409/12
C 0 7 D 413/12 C S P
C 0 7 D 417/12
C 0 7 D 471/06
C 0 7 D 491/048
C 0 7 M 7:00

【手続補正書】

【提出日】平成18年9月5日(2006.9.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

6-〔2-〔4-ベンゾ〔d〕イソチアゾール-3-イル-ピペラジン-1-イル)-エチル]-7-クロロ-4,4,8-トリメチル-3,4-ジヒドロ-1H-キノリン-2-オンまたは6-〔2-〔4-ベンゾ〔d〕イソチアゾール-3-イル-ピペラジン-1-イル)-エチル]-8-クロロ-4,4-ジメチル-3,4-ジヒドロ-1H-キノリン-2-オンである化合物またはその製薬上許容される塩。

【請求項2】

6-〔2-〔4-ベンゾ〔d〕イソチアゾール-3-イル-ピペラジン-1-イル)-エチル]-7-クロロ-4,4,8-トリメチル-3,4-ジヒドロ-1H-キノリン-2-オン、メタンスルホン酸塩または6-〔2-〔4-ベンゾ〔d〕イソチアゾール-3-イル-ピペラジン-1-イル)-エチル]-8-クロロ-4,4-ジメチル-3,4-ジヒドロ-1H-キノリン-2-オン、塩酸塩である、請求項1に記載の塩。

【請求項3】

請求項1または2に記載の化合物または塩および製薬上許容される担体を含有する医薬組成物。

【請求項4】

ヒトを含む哺乳類における、単一エピソード性または反復性大うつ病性障害、気分変調障害、抑うつ性神経症および神経症性障害、食欲不振、体重減少、不眠、早朝の起床または精神運動の遅滞を含むメランコリー性うつ病；食欲増多、過眠症、精神運動の激昂または過敏性、季節性情緒障害および小児うつ病を含む非定型うつ病（または反応性うつ病）；双極性障害または躁うつ病、例えば、双極性I型障害、双極性II型障害および循環気質性障害；行動障害；破滅行動障害；注意欠陥性多動障害（ADHD）；精神遅滞、自閉症

、および行動障害に関連する行為障害；不安障害、例えば広場恐怖症があるかまたはない恐怖性障害、恐怖性障害歴のない広場恐怖症、特定の恐怖症、例えば、特定の動物恐怖症、社会不安症、社会恐怖症、強迫性障害、外傷後ストレス障害および急性ストレス障害を含むストレス障害、および全般性不安障害；境界型人格障害；統合失調症または他の精神障害、例えば、統合失調型障害、統合失調性情緒的障害、妄想性障害、短時間の精神障害、共有精神障害、妄想または幻覚のある精神障害、不安の精神的エピソード、精神病に関連する不安症、精神的気分障害、例えば重症大うつ病性障害；精神障害に関連する気分障害、例えば双極性障害に関連する急性躁病およびうつ病；統合失調症に関連する気分障害；せん妄、認知症、および健忘症および他の認識または神経変性障害、例えばパーキンソン病（PD）、ハンチントン病（HD）、アルツハイマー病、老人性認知症、アルツハイマー病型認知症、記憶障害、実行機能の喪失、血管性認知症、および他の認知症、例えば、HIV疾患、頭部外傷、パーキンソン病、ハンチントン病、ピック病、クロイツフェルトーヤコブ病によるもの、または複数の病因によるもの；運動障害、例えば無動症、家族性発作性運動障害を含む運動障害、痙直、トゥーレット症候群、スコット症候群、PALSYSおよび無動－硬直症候群；錐体外運動障害、例えば投薬誘導運動障害、例えば、神経遮断剤誘導パーキンソン症候群、神経弛緩性悪性症候群、神経遮断剤誘導急性ジストニア、神経遮断剤誘導急性アカシジア、神経遮断剤誘導遅発性運動障害および投薬誘導姿勢振戦；化学物質依存および嗜癖（例えば、アルコール、ヘロイン、コカイン、ベンゾジアゼピン、ニコチンまたはフェノバルビトールの依存または嗜癖）および行為嗜癖、例えばギャンブル嗜癖；および眼障害、例えば緑内障および虚血性網膜症から選択される障害または状態を処置するための請求項3に記載の医薬組成物。

【請求項5】

抗うつ剤または抗不安剤である別の医薬活性剤を含有する請求項3または4に記載の医薬組成物。